令和6年 第2回総務文教常任委員会所管事務調査報告書

令和6年3月14日

別海町議会議長 西原 浩 様

総務文教常任委員長 佐藤 初 雄

総務文教常任委員会の所管事務の調査を実施したので、別海町議会会議規則第77条の規定により、次のとおり報告いたします。

記

《第2回》

1 日時

令和6年3月14日（木） 午後2時15分から午後3時15分まで

2 開催場所

委員会室2

3 出席委員

佐藤委員長、田村副委員長、戸田委員、吉田委員、市川委員

4 欠席委員

なし

5 委員外

なし

6 調査事項

- (1) 第7次別海町総合計画の実績と計画について
- (2) 第7次別海町総合計画の見直しについて
- (3) 別海町まち・ひと・しごと創生総合戦略について
- (4) 公共施設跡地の利用計画について
- (5) ふるさと納税寄付金及び基金の運用について
- (6) 地域おこし協力隊推進事業について
- (7) 地域住民の広域生活交通路線の確保について
- (8) 総合的な防災対策について
- (9) 小中一貫教育及び別海高等学校の魅力向上や支援事業について

7 説明員の職と氏名

伊藤総務部長、寺尾総務部次長、松本総合政策課長、山田情報化推進室長、
角川財政課長、竹中税務課長、岩口防災・基地対策課長 ほか
宮本教育部長、福原生涯学習センター長、斉藤学務・スポーツ課長、吉光寺参事
池田学校教育課長、木戸口生涯学習課長、堺図書館長 ほか

8 調査結果

【教育委員会所管事務調査】

(9) 小中一貫教育及び別海高等学校の魅力向上や支援事業について

- ・義務教育学校建設に係る計画内容について
- ・令和5年7月26日開催の第6回の委員会で、別海中央小学校改修基本構想(令和5年3月策定)の調査をし、継続調査扱いであった事項が、本日の委員会で突然「別海中央小学校及び別海中央中学校の校舎一体型の義務教育学校設立に向けた整備を進める計画」の説明を受け、新年度予算に30,000千円の基本構想策定経費を計上している旨の説明がある。

経緯を聞くと、「未来サポート協議会やCSやPTAの総意で要望があったので、進めるべく予算化した。」との回答です。

- ・当委員会では、別海中央小学校改修基本構想(令和5年3月策定)を令和5年7月の調査時点から継続調査にしているにもかかわらず、その間の経過説明が全くないまま今日の調査になっている。

委員会として遺憾である。

9 その他

【総務部】

- ・第7次計画の見直しについて、見直し内容は、広範囲で総務文教常任委員会の所管の範疇を超えている。合同委員会或いは特別委員会の調査も視野に進めるべきなのではないかとの意見あり。

- ・行政改革について、全職員に行政改革プランに盛り込む内容をインターネットアンケートなどで意見照会するなど、本気度を感じる取組である。

- ・各種基金の繰替運用に関する要綱の制定について、当委員会で調査し、必要性が理解されて素早い対応には評価できる。

【教育委員会】

- ・エアコンの設置について(緊急報告事項)、防衛省の防音関連基準モデル事業に上西春小学校が指定され、3月中に内示を予定しているので、令和5年度事業として繰越事業になるが、決定次第専決処分での対応を打診される。

※3月4日開催の委員会協議会で協議した令和6年度の所管事務調査は、原案どおり9項目として15日の本会議で継続調査とする。

以上